

| 分野 B (安全保障) | | |
|--|---|---|
| 「米中競争による先端技術分野の安全保障化の背景とグローバル経済への影響」(2年目/3年事業) | | |
| (東京大学未来ビジョン研究センター) | | |
| 状況 の 進展 の 助 事 業 (ア)補 | 補助金の目的・意義に照らして、着実に補助事業が進展しているか。 | B |
| | 今後の補助事業推進上、問題となる点はないか。 | B |
| 業 の 成 果 (イ)補助事 | 基礎的情報収集・調査研究 | |
| | 補助事業者の情報収集・調査分析能力が強化されたか。 | B |
| 実 施 体 制 (ウ)補助事業 | 情報収集・調査分析の成果のHP上での公表等、しかるべき発信が実施できたか。 | B |
| | 事業を実施するに十分な人的体制が取られているか。 | B |
| | 若手の有望な研究者を組織的にリクルートする等、人材育成に意を用いているか。 | B |
| 金 の 使 用 (エ)補助 | プロジェクトの成果を生み出すための工夫を行っているか。 | B |
| | 補助金は効果的に使用されているか。 | B |
| 業 の 推 進 方 策 (オ)今後の補助事 | 経費積算が事業内容に対して妥当であったか。補助金の適正な執行・管理のために十分な体制がとられたか。 | B |
| | 補助金の目的、補助事業の目的・意義及びこれまでの成果に照らし、次年度の実施計画・体制は適切なものとなっているか。 | B |
| | 初年度の成果及び次年度の実施計画にかんがみ、事業を継続した場合の成果が、現実的かつ効果的なものであって外務省による外交政策の企画立案に資するものとなることが期待されるか。 | B |